

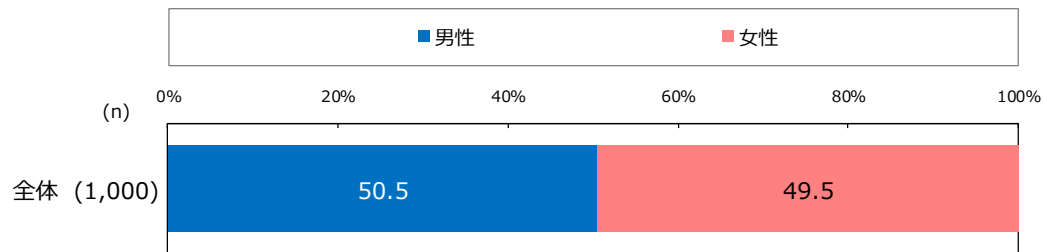
ベビーカーマークに関するインターネット調査の報告（参考）

ベビーカーマークに関するインターネット調査概要

<p>調査目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> 国土交通省では、「公共交通機関等におけるベビーカー利用に関する協議会」において、平成26年3月にとりまとめ、公表した「ベビーカー利用にあたってのお願い」及び「統一的なベビーカーマーク」について、ベビーカー使用者と周囲の利用者双方の理解を深めるため、継続的なキャンペーンの実施などにより、理解の促進を図っている。 そこで、ベビーカーマークの認知状況、電車・バスなどの車内やエレベーターでは原則としてベビーカーを折りたたまずに使用できることなどに関して、例年行っている国土交通省インターネットモニターアンケートとは別に、ベビーカーマークに関するインターネット調査を実施し、単純集計及びクロス集計（性別、年代別、地域別）を行い、今後のさらなるベビーカーを利用しやすい環境づくりに向けた施策の検討に活用する。 																																
<p>調査地域</p>	<p>全国</p>																																
<p>調査手法</p>	<p>インターネット定量調査</p>																																
<p>調査対象者</p>	<p>日本に居住している15～89歳の男女</p>																																
<p>有効回答数</p>	<p>1,000名（男性：505名、女性：495名）。1,000名の性別年代別の割付は次の通りである。</p> <table border="1" data-bbox="528 901 1872 1115"> <thead> <tr> <th>性別</th> <th>18～19歳</th> <th>20代</th> <th>30代</th> <th>40代</th> <th>50代</th> <th>60代以上</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>9</td> <td>79</td> <td>92</td> <td>117</td> <td>103</td> <td>105</td> <td>505</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>9</td> <td>74</td> <td>88</td> <td>116</td> <td>99</td> <td>190</td> <td>495</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18</td> <td>153</td> <td>180</td> <td>233</td> <td>202</td> <td>214</td> <td>1,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※都道府県別の人口構成比率に基づく性別年代別の目標回収数を設定して実施した。</p>	性別	18～19歳	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計	男性	9	79	92	117	103	105	505	女性	9	74	88	116	99	190	495	合計	18	153	180	233	202	214	1,000
性別	18～19歳	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計																										
男性	9	79	92	117	103	105	505																										
女性	9	74	88	116	99	190	495																										
合計	18	153	180	233	202	214	1,000																										
<p>実施期間</p>	<p>2019年7月22日（月）～2019年7月23日（火）</p>																																

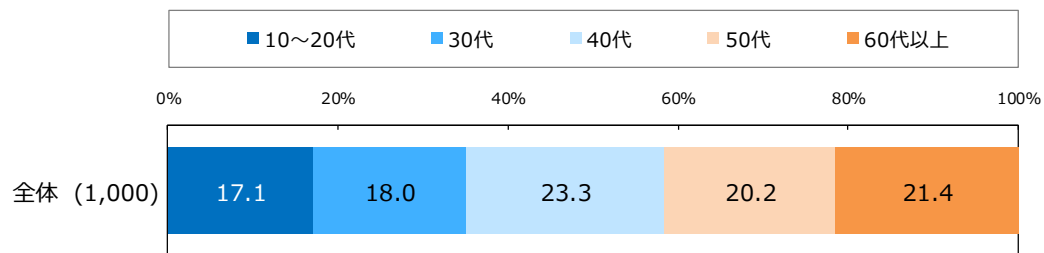
対象者プロフィール

性別



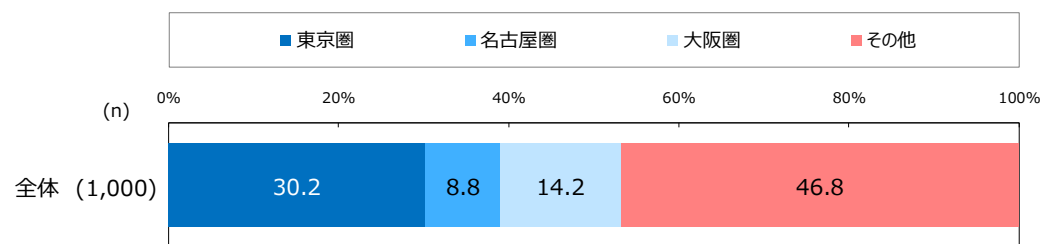
	回答数(名)	回答率(%)
全体	1000	100.0
男性	505	50.5
女性	495	49.5

年代



	回答数(名)	回答率(%)
全体	1000	100.0
10~20代	171	17.1
30代	180	18.0
40代	233	23.3
50代	202	20.2
60代以上	214	21.4

地域

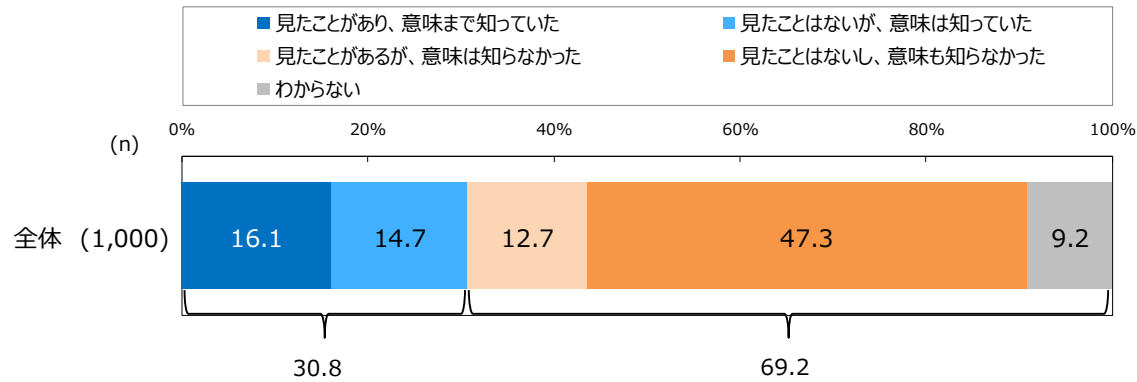


	回答数(名)	回答率(%)
全体	1000	100.0
都市圏	532	53.2
東京圏	302	30.2
名古屋圏	88	8.8
大阪圏	142	14.2
その他	468	46.8

- ※地域別のブロックの定義は次の通りである。
- 東京圏：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
 - 名古屋圏：愛知県、岐阜県、三重県
 - 大阪圏：大阪府、兵庫県、京都府、奈良県
 - その他：東京圏、名古屋圏、大阪圏以外の36都道府県

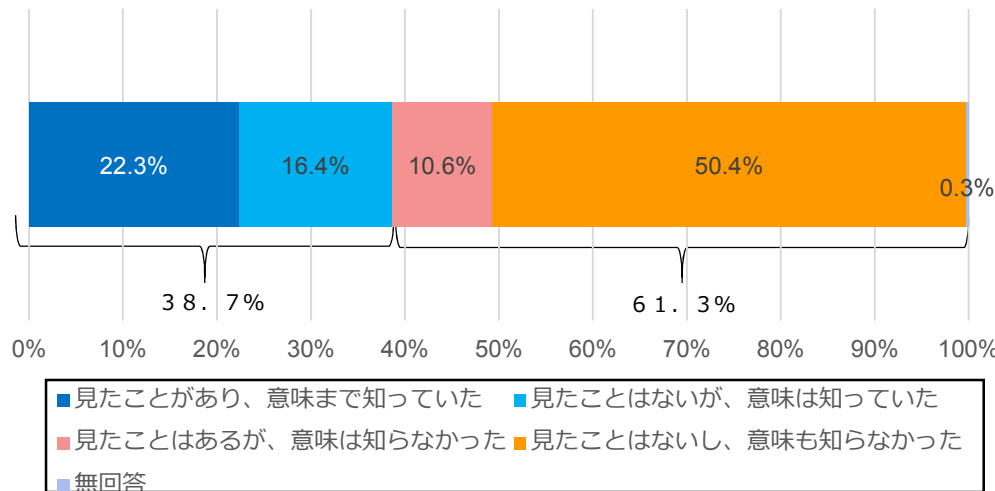
対象者プロフィール以外の分析区分

ベビーカーマークの認知



	回答数(名)	回答率(%)
全体	1000	100.0
知っていた	308	30.8
見たことがあり、意味まで知っていた	161	16.1
見たことはないが、意味は知っていた	147	14.7
知らなかった	692	69.2
見たことがあるが、意味は知らなかった	127	12.7
見たことはないし、意味も知らなかった	473	47.3
わからない	92	9.2

国土交通省インターネットモニターアンケート調査（令和元年11月実施 速報値）



	回答数(名)	回答率(%)
全体	923	100.0%
知っていた	357	38.7%
見たことがあり、意味まで知っていた	206	22.3%
見たことはないが、意味は知っていた	151	16.4%
知らなかった	566	61.3%
見たことはあるが、意味は知らなかった	98	10.6%
見たことはないし、意味も知らなかった	465	50.4%
無回答	3	0.3%

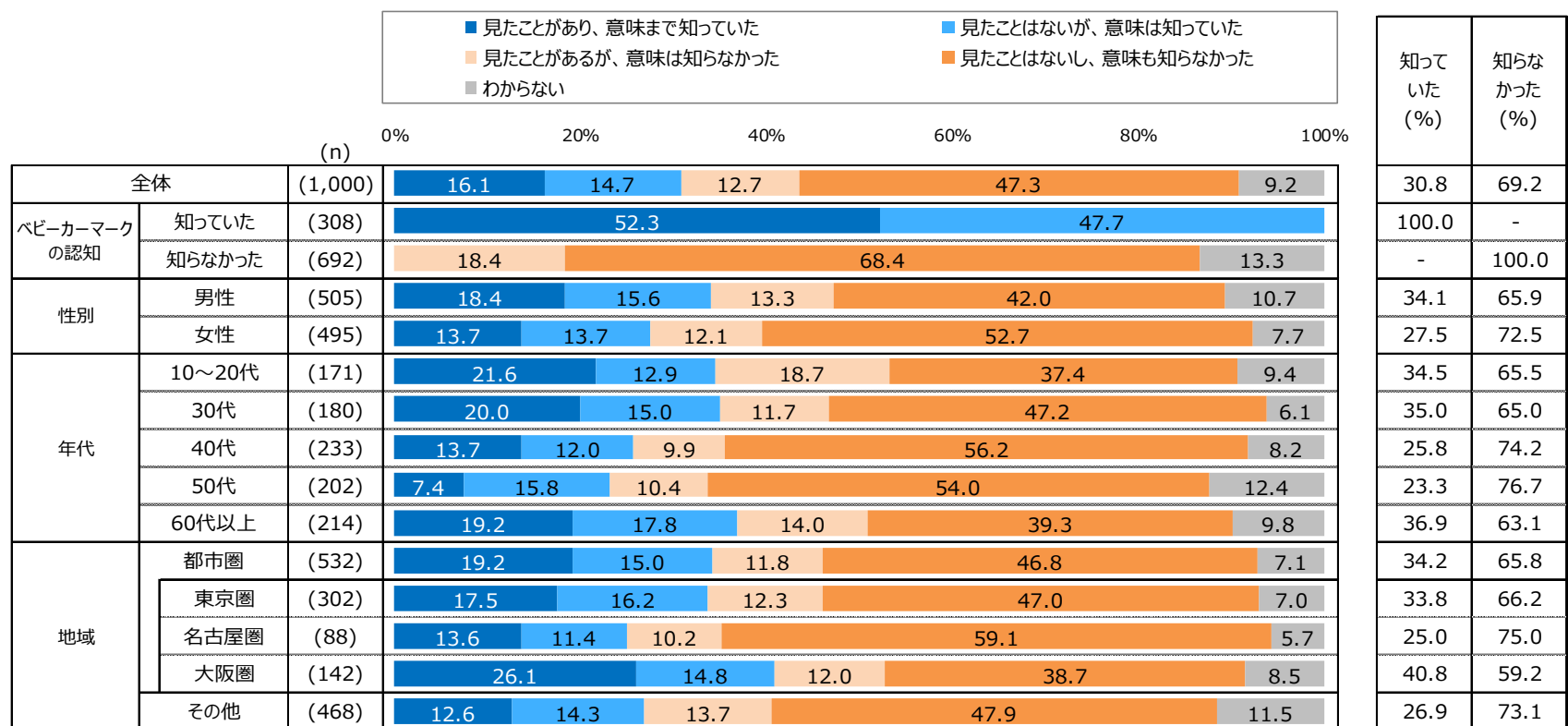
ベビーカーマークに関するインターネット調査の報告

- ベビーカーマークを知っていたのは30.8%という結果であった。
- ベビーカーマークを「見たことがあるが、意味は知らない」12.7%おり、この層にマークの意味を知ってもらうことが認知率アップとなる。
- ベビーカーマークを知っていた人にどこでベビーカーマークを知ったのか聞いたところ、「電車やバスなどの公共交通機関」から知る人が最も多く、公共交通機関と接点がない人に、どのように認知度を上げるのかを考えていく必要がある。
- 同様のことが、地域別からも伺える。都市圏では34.2%が認知しているのに対して、その他の地域は26.9%であった。これは、公共交通機関が整備されている都市圏と自家用車が主な移動手段の地域とでは環境が異なることが一因と考えられる。
- ベビーカーを折りたたまずに使用できることに対しては、82.6%が賛成している。反対は17.4%であった。「混雑時は他の乗客の迷惑になる」の理由が最も高い。
- 電車やバスなどでベビーカー使用する際の周囲への気遣いについては、ベビーカーを折りたたまずに使用したことがある人は、93.5%が自分自身は周囲に気遣っていると答えている。
- 電車やバスなどでベビーカーを使用している人が周囲に対して気遣っていると周囲の人が感じているのは65.4%である。
- 公共交通機関や公共施設でベビーカーを安全に使用するための留意点を訪ねたところ、提示した7項目のいずれか1つ以上知っている人は71.0%に達するが、ほとんどの項目の認知は3~4割程度であった。
- 今後の認知向上の取組について、普及に効果的な取組みとして、挙げられた上位3位は、①テレビや新聞などを通じた周知活動、②公共施設や公共交通機関を通じた周知活動、③商業施設や飲食店を通じた周知活動であった。
- ベビーカーマークの認知を上げるためには、約7割が「テレビや新聞などを通じた周知活動」が効果的と考えている。「テレビや新聞などを通じた周知活動」を選ばなかった人は、「公共施設や公共交通機関を通じた周知活動」や「商業施設や飲食店を通じた周知活動」を選んでおり、広く普及させるためには、引き続き「公共施設・交通機関・商業施設」などで啓発するとともに、マスコミでの周知活動を併用することが重要ということが再確認された。

ベビーカーマークの認知

- 性別では、男性の認知率が女性よりも高い。男性は通勤で目に触れる機会が多いのではないかと考慮される。
- 年代別では、40代、50代のミドル層は認知率が低めであった。子育てが落ち着き、孫がいる層の手前ということで認知が低いものと思慮される。
- 地域別では、都市圏はその他の地域よりも認知率が高い。都市圏でも大阪圏は「知っていた」が40.8%で、他の都市圏よりも認知率が高い結果になった。その他の地域は、車社会と思われ、電車やバスなどの利用が低いことから、ベビーカーマークを目にする機会が少なく、認知率が低い結果となったと思慮される。なお、名古屋圏も同様の理由ではないかと考慮される。

Q.あなたは、次の「ベビーカーマーク」を知っていましたか。
(対象者) 全数

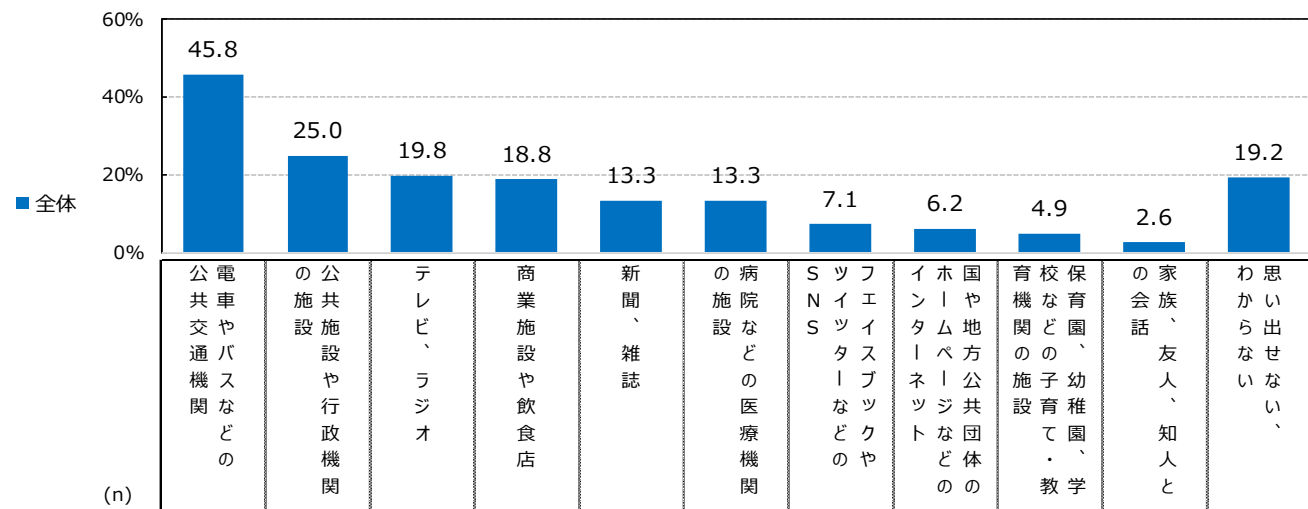


* 知っていたは、「見たことがあり、意味まで知っていた」、「見たことはないが、意味は知っていた」を合計した数値
 * 知らなかったは、「見たことがあるが、意味は知らなかった」、「見たことはないし、意味も知らなかった」、「わからない」を合計した数値

ベビーカーマークの認知媒体

■ 年代別では、各年代において「電車やバスなどの公共交通機関」から知った人が最も多い。次いで、「公共施設や行政機関の施設」「テレビ、ラジオ」「商業施設や飲食店」などである。なお、「思い出せない、わからない」が19.2%と4番目に多く回答があった。
 ※10～20代は「テレビ、ラジオ」から知った人が少ない。

Q. あなたは、どこで「ベビーカーマーク」を見たり、知ったりしましたか。(いくつでも)
 (対象者) ベビーカーマークを知っていた人



		(n)	電車やバスなどの公共交通機関	公共施設や行政機関	テレビ、ラジオ	商業施設や飲食店	新聞、雑誌	病院などの医療機関	SNS	インターネット	学校、保育園、幼稚園、教習所	家族、友人、知人と	思い出せない、わからない
全体	知っていた	(308)	45.8	25.0	19.8	18.8	13.3	13.3	7.1	6.2	4.9	2.6	19.2
ベビーカーマークの認知	知らなかった	(0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別	男性	(172)	44.2	27.9	24.4	23.3	16.9	14.5	8.7	8.7	5.2	2.9	18.6
	女性	(136)	47.8	21.3	14.0	13.2	8.8	11.8	5.1	2.9	4.4	2.2	19.9
年代	10～20代	(59)	50.8	27.1	8.5	16.9	10.2	11.9	6.8	1.7	10.2	-	23.7
	30代	(63)	49.2	19.0	19.0	19.0	6.3	7.9	9.5	3.2	1.6	1.6	15.9
	40代	(60)	36.7	26.7	28.3	15.0	13.3	16.7	8.3	13.3	8.3	6.7	18.3
	50代	(47)	31.9	19.1	14.9	19.1	12.8	10.6	10.6	12.8	2.1	2.1	27.7
	60代以上	(79)	54.4	30.4	25.3	22.8	21.5	17.7	2.5	2.5	2.5	2.5	13.9
地域	都市圏	(182)	48.4	23.1	15.4	17.6	11.5	9.9	6.6	3.8	4.4	1.6	20.3
	その他	(126)	42.1	27.8	26.2	20.6	15.9	18.3	7.9	9.5	5.6	4.0	17.5

(%)

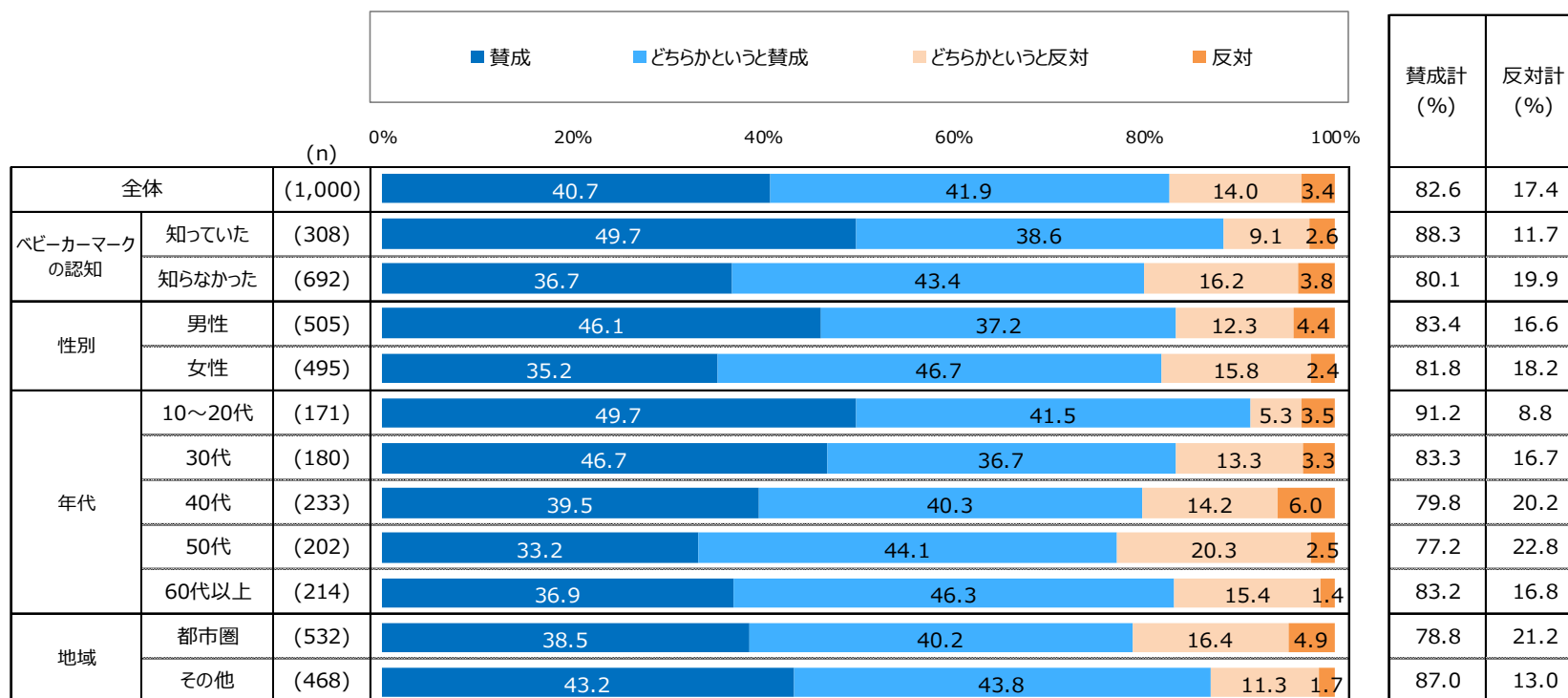
* 全体で降順ソート

電車・バスなどでベビーカーを閉じないことへの賛否

- ベビーカーマークを認知している、していないに関わらず、8割以上が賛成している。
- 年代別では、10～20代の「賛成計」が9割を超え、他の年代よりも高くなっている。一方、同居家族にベビーカーの対象にあたる0～4歳の子供がいる割合が10～20代や30代よりも低い40～50代は、「賛成計」の割合が他の年代よりも低い。
- 地域別では、その他地域の「賛成計」が都市圏よりも高い。

Q.平成26年3月に国土交通省をはじめ学識経験者、子育て等関連団体、交通事業者団体等、行政機関等で構成する「公共交通機関等におけるベビーカー利用に関する協議会」の決定事項として、電車やバスなどの車内やエレベーターでは、原則としてベビーカーは折りたたまずに使用できることを公表しました。あなたは、電車やバスなどにベビーカーを折りたたまずに乗車することに対して、どのように思いますか。

(対象者) 全数

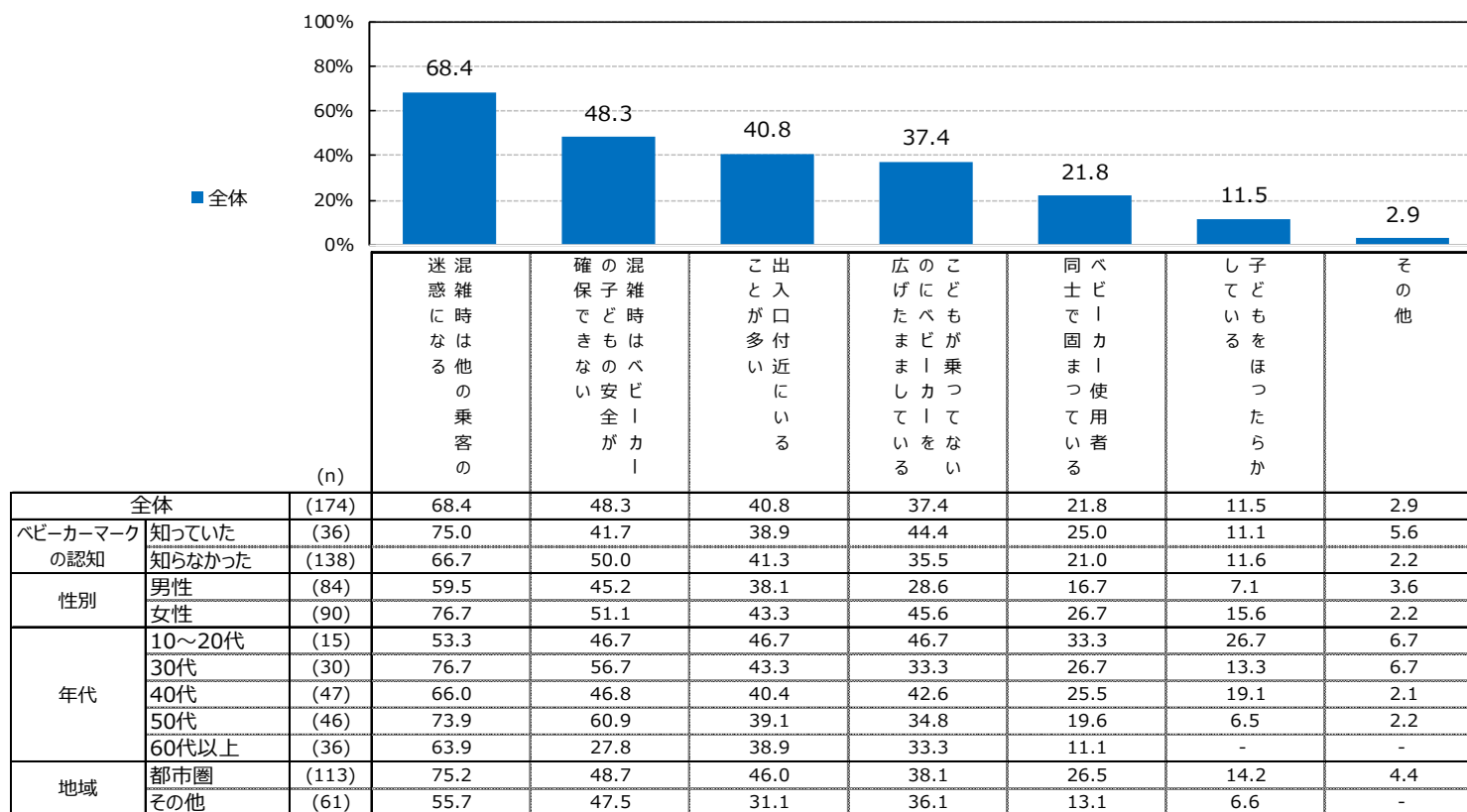


* 賛成計は、「賛成」、「どちらかという賛成」を合計した数値
 * 反対計は、「反対」、「どちらかという反対」を合計した数値

電車・バスなどでベビーカーを閉じないことに反対の理由

- 年代に関わらず、「混雑時は他の乗客の迷惑になる」の理由が最も高い。他に、30代や50代は「混雑時はベビーカーの子供の安全が確保できない」とも考える割合が高い。また、女性は男性より、他の乗客への迷惑や子供の安全を心配する割合が高い。
- 地域別では、都市圏では4分の3が「混雑時は他の乗客の迷惑になる」を挙げている。

Q.あなたは、電車やバスなどにベビーカーを折りたたまずに乗車することに反対する理由はなぜですか。(いくつでも)
 (対象者) 電車やバスなどにベビーカーを折りたたまずに乗車することに対して反対者

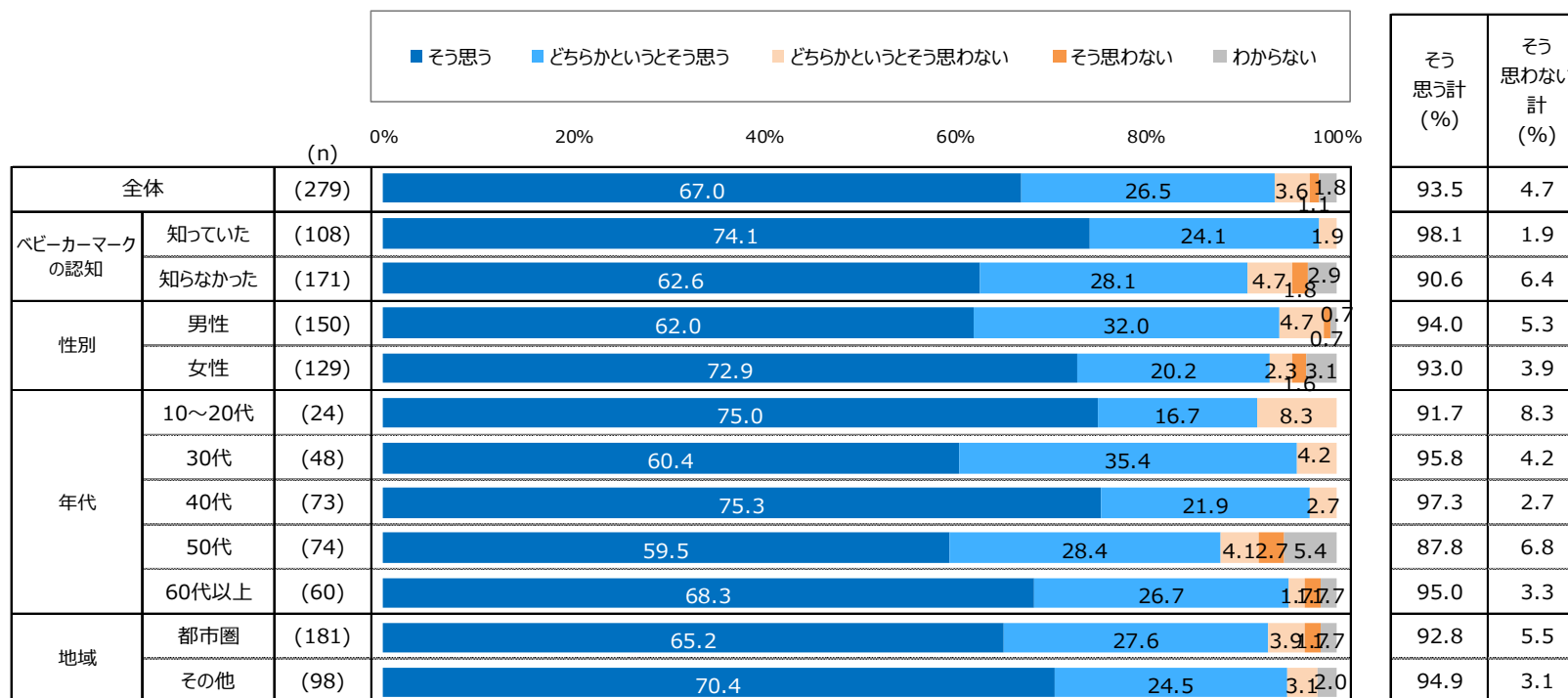


* 全体で降順ソート
 * 複数回答形式の質問のため、足しても全体数とはならない

電車・バスなどで折りたたまないでベビーカー使用時の気遣い

■ 周囲への気遣いに対して、どの年代も9割前後が「そう思う」と自己評価している。

Q. あなたが、電車やバスなどでベビーカーを折りたたまずに使用する際に、周囲の人や通行者との接触や妨げにならないようにするなど、周囲に気遣いをしていると思いますか。
 (対象者) 折りたたまない経験者

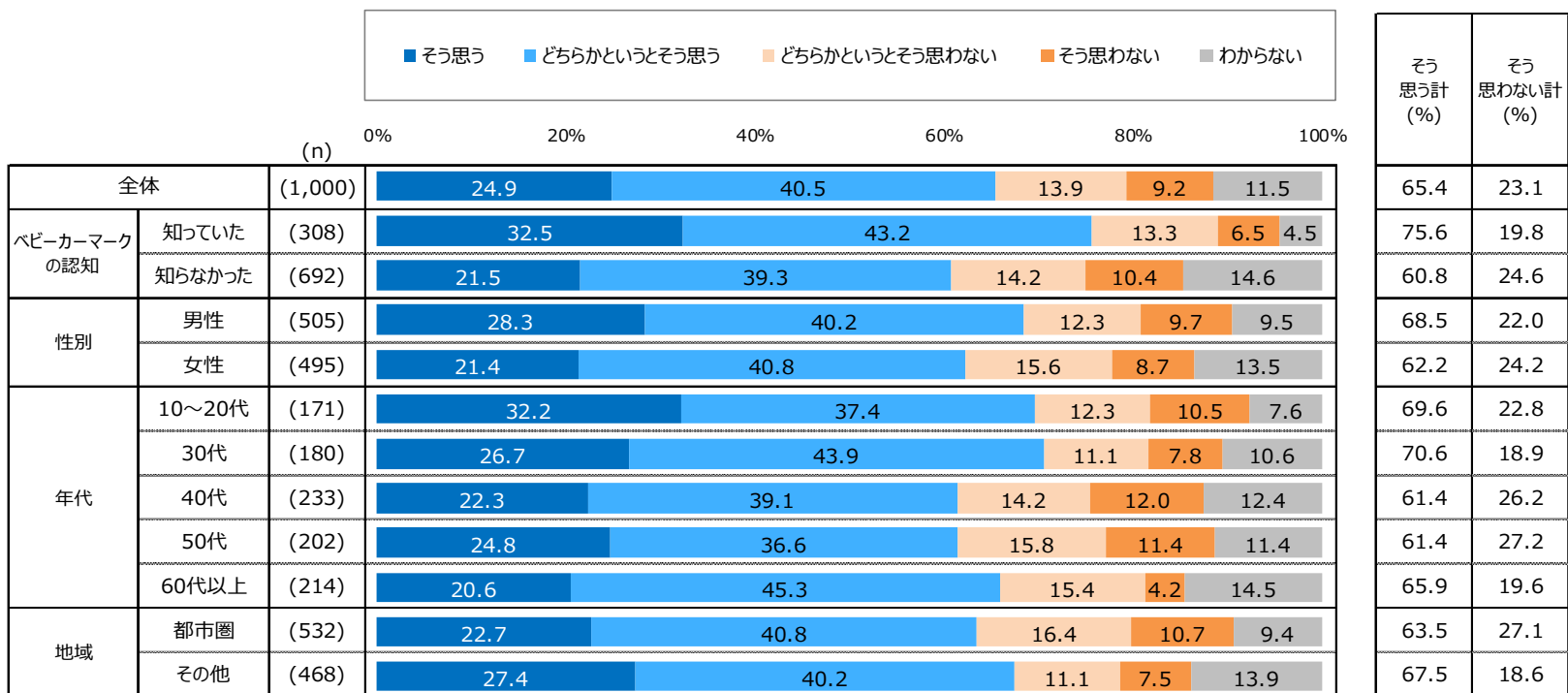


* そう思う計は、「そう思う」、「どちらかというと思う」を合計した数値
 * そう思わない計は、「そう思わない」、「どちらかというと思わない」を合計した数値

電車・バスなどでベビーカー使用者による気遣いについて

- 「そう思う」が24.9%、「どちらかというと思う」が40.5%となっており、合わせた「そう思う計」で65.4%を占めている。一方、「そう思わない計」は23.1%で、4分の1程度は、電車やバスなどでベビーカーを使用する人は周囲に気遣っていないと考えている。
- ベビーカーマークを知っていた人は、電車やバスなどでベビーカーを使用している他者も周囲に気遣っていると考える傾向がある。
- 年代別では、10～20代、30代は「そう思う計」の割合が他の年齢よりもやや高い。

Q. あなたは、「電車やバスなどでベビーカーを使用している人」が、周囲の人や通行者と接触したり、妨げになったりしないようにするなど、周囲に気遣いをしていると思いますか。
(対象者) 全数

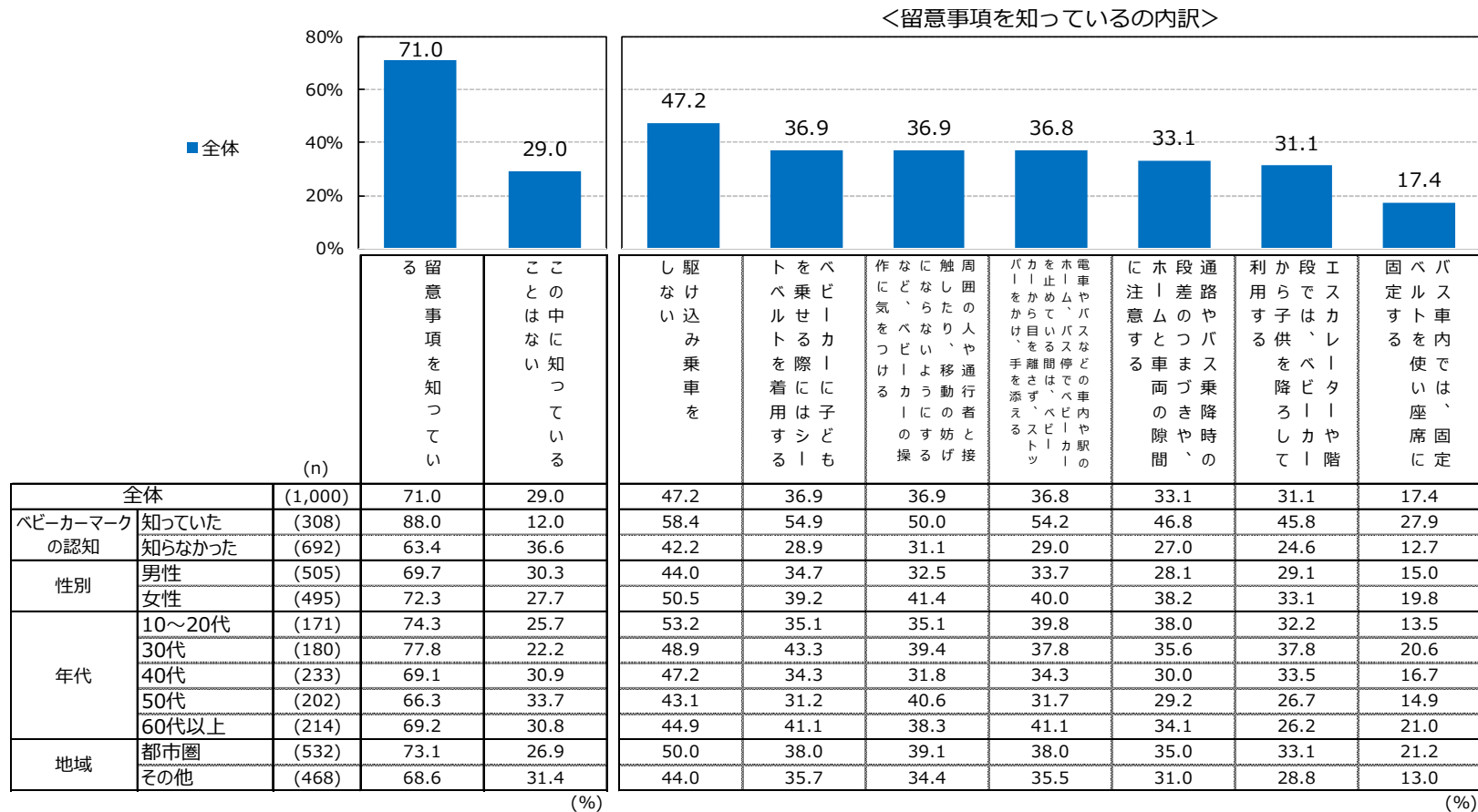


* そう思う計は、「そう思う」、「どちらかというと思う」を合計した数値
* そう思わない計は、「そう思わない」、「どちらかというと思わない」を合計した数値

公共交通機関や公共施設などでベビーカーを安全に使用するための留意点

- 提示した7項目のいずれか1つ以上知っている人は71.0%に達するが、ほとんどの項目の認知は3~4割程度で、各々の留意点の認知は高くない状況である。
- ベビーカーマークを知っていた人は、知らなかった人よりも各留意点を知る割合が総じて高く、いずれかの「留意事項を知っている」の割合が高い(88.0%)。
- 年代別では、30代が他の年代よりも「留意事項を知っている」が高い。

Q.あなたは、公共交通機関や公共施設などでベビーカーを安全に利用する上で次のような留意事項があることを知っていましたか。知っていたことをいくつでもあげてください。(いくつでも)
(対象者) 全数



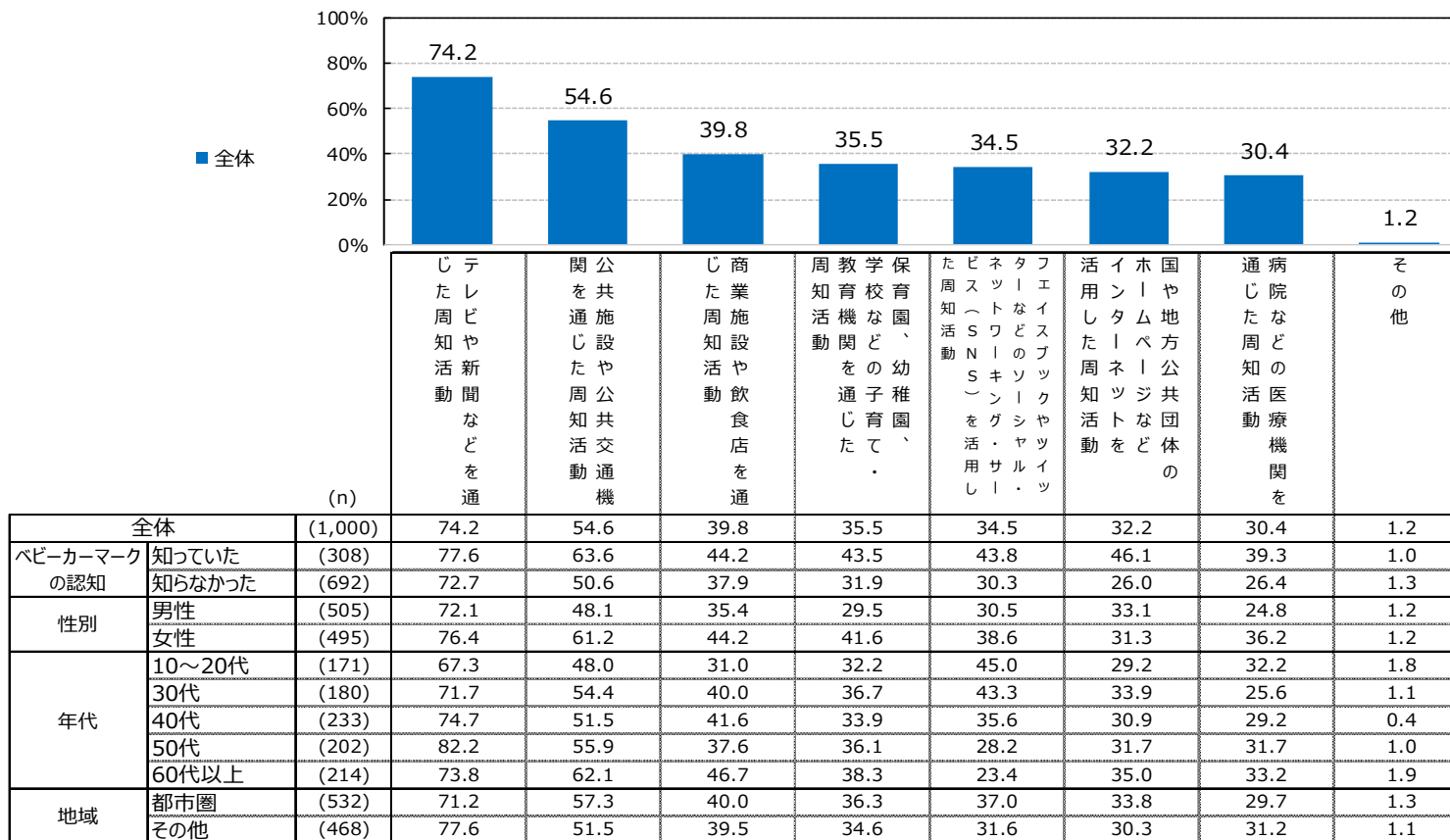
* 全体で降順ソート
* 複数回答形式の質問のため、足しても全体数とはならない

ベビーカーマークの認知度を向上させるための取組み

- ベビーカーマークを知っていた人も知らなかった人も、共に過半数が「テレビや新聞などを通じた周知活動」、「公共施設や公共交通機関を通じた周知活動」が効果的な取組みと考えている。それ以外の取組みに対しては、3〜4割弱程度が効果的と回答した。
- どの年代でも、「テレビや新聞などを通じた周知活動」が最も高く、マスメディアが効果的と考えている。それ以外に、10〜20代や30代は「フェイスブックやツイッターなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)を活用した周知活動」が高く、60代以上は「公共施設や公共交通機関を通じた周知活動」、「商業施設や飲食店を通じた周知活動」が高い。

Q.あなたは、ベビーカーマークの認知度を向上させるために、どのような取組みが効果的だと思いますか。(いくつかでも)

(対象者) 全数

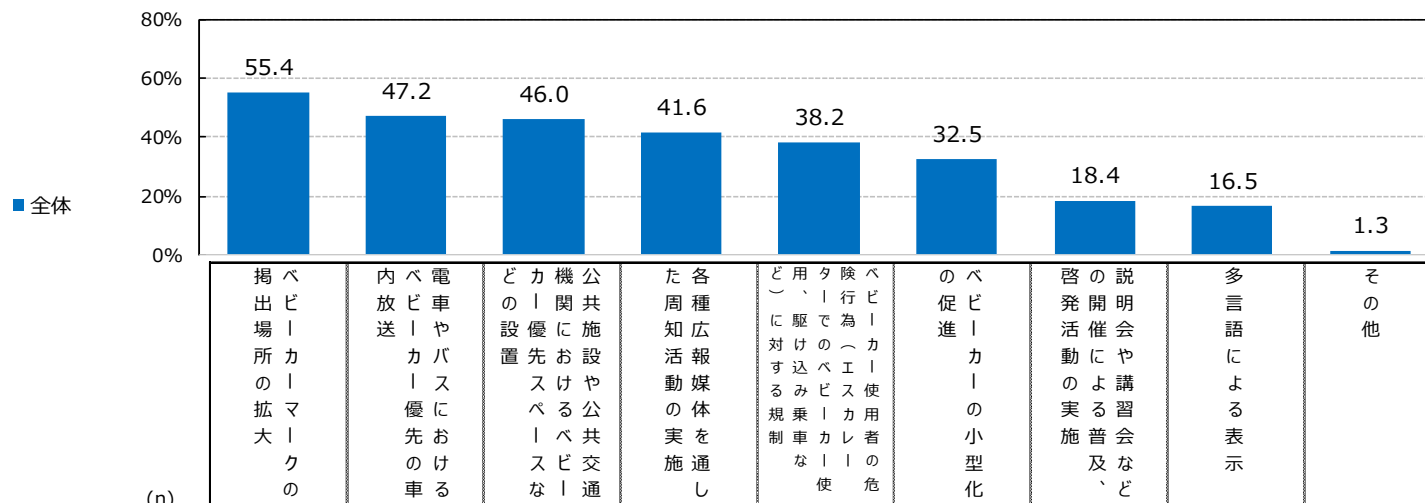


* 全体で降順ソート
 * 複数回答形式の質問のため、足しても全体数とはならない

電車・バスなどでベビーカーを利用しやすい環境を整備するための施策

- ベビーカーマークを知っていた人も知らなかった人も、重要と考える施策に変わりがない。「ベビーカーマークの掲出場所の拡大」を重要と考える割合が高い。
- 性別では、女性は男性よりも「公共施設や公共交通機関におけるベビーカー優先スペースなどの設置」が重要と考えている。

Q.あなたは、電車やバスなどでベビーカーを利用しやすい環境を整備するため、どのような施策を進めることが重要だと思いますか。(いくつでも)
(対象者) 全数



(n)		掲出場所の拡大	優先スペースの確保	公共施設や公共交通機関におけるベビーカー優先スペースなどの設置	各種広報媒体の実施	ベビーカー利用者への危険回避のための乗車規制	ベビーカーの小型化	説明会や講習会などの啓発活動の実施	多言語による表示	その他	
全体	(1,000)	55.4	47.2	46.0	41.6	38.2	32.5	18.4	16.5	1.3	
ベビーカーマークの認知	知っていた	(308)	65.9	56.2	54.9	52.6	48.1	37.0	26.6	18.5	1.3
	知らなかった	(692)	50.7	43.2	42.1	36.7	33.8	30.5	14.7	15.6	1.3
性別	男性	(505)	53.5	45.3	40.4	38.8	31.7	33.1	19.8	17.4	1.0
	女性	(495)	57.4	49.1	51.7	44.4	44.8	31.9	17.0	15.6	1.6
年代	10～20代	(171)	62.6	45.6	45.6	36.8	38.0	36.3	16.4	14.6	0.6
	30代	(180)	56.7	51.1	47.2	40.6	33.9	32.2	13.9	16.1	1.1
	40代	(233)	54.1	43.3	42.9	39.9	39.5	29.2	19.7	17.6	0.9
	50代	(202)	52.5	47.0	43.6	44.6	37.1	31.7	19.8	18.8	1.5
	60代以上	(214)	52.8	49.5	50.9	45.3	41.6	34.1	21.0	15.0	2.3
地域	都市圏	(532)	52.4	46.1	44.5	42.7	40.4	33.6	17.7	15.8	1.9
	その他	(468)	58.8	48.5	47.6	40.4	35.7	31.2	19.2	17.3	0.6

* 降順ソート
* 複数回答形式の質問のため、足しても全体数とはならない

(%)